



## 充実した2 学期でした

一番長い86日間の2学期を終えました。この2学期は例年のない暑さで熱中症に大変苦慮し、秋を感じるまもなく冬に入った気がします。そんな中でも日々の学校生活・躍動祭・飛翔祭・生徒会活動・自治会活動等、大江中生の真摯に取り組む姿が見られました。いよいよ3学期を迎えます。これまでの成長を力にして、さらに羽ばたく姿を期待しています。

<終業式 各学年代表の言葉>

### 二学期での成長

三学年代表 橋本 夏実

様々な行事や活動が多く、内容が濃かった二学期。私たちが三年生が、特に成長できたと感じることが二つあります。一つ目は、挑戦するという点です。二学期は、三年生にとって第三・第四の山である躍動祭と飛翔祭がありました。三年生という立場で、どちらの行事も参加するだけでなく、学校全体や各係の先頭に立って引張っていくという責任があり、一、二年生の時よりも多くの人が役割につかなくてはなりません。そのような中、リーダーとしての経験がない人も積極的に立候補したり、リーダーではなくても係活動の中で率先して行動したりする姿が多く見られ、学年全体で二大行事を牽引し成功に導こうという雰囲気での頑張ることができました。その結果、挑戦するという力が大きく伸びたと感じました。三年生はすべてのことに「中学生生活最後の」という言葉がつけます。最後の躍動祭、最後の飛翔祭でスローガンを達成するために一丸となって取り組むことができ、とても良かったと思います。

二つ目は受験に向けた意識です。二学期に入り、中学校卒業後の進路について考え、決めていかなければならない時期になりました。そのような中、学年自治会の取り組みを通して、それまでは多くの人が遊んでいた昼休みに、勉強する姿が見られるようになりました。さらに、毎日提出しているテキストの提出率が良くなったり、自学ノートの内容が改善され、各自が必要なものへと向上したりと、二学期が進むにつれ受験生としての意識が高まったと思います。ただ、学年全体がそうなっているとは決して言えません。

「受験は団体戦」とよく言われるので学年全員が受験に真剣に向き合えるようにしなければなりません。三学期は、全員が入試を終える日まで、全員で努力できる学年として過ごしましょう。

冬休みが明けたら入試はもう目の前です。三年生のみなさん、二学期での成長を糧にして、冬休みの一日一日を大切に過ごし、入試に向け全員で頑張りましょう。



### 三年生に向けて

二学年代表 渡辺 陽向

二年生としての二学期は、大江中学校の二大行事である躍動祭や飛翔祭、自分たちが主役の新人戦などがあり、多くの場面で成長できたと思います。

その中でも僕は合唱コンクールが、クラス・学年の団結力を高め、成長できた行事だと思います。合唱コンクールに向けての練習期間中には、各クラス自分たちで話し合いを行い、歌詞の意味を考え、自分たちでどのようなことを意識するのか、どのような練習をするかなどを考えて行動しました。今まで、先生に頼らず自分たちだけで実践するということはあまりなかったため、クラス、学年で大きく成長できた活動だったと思います。

また、二学期には生徒会選挙がありました。立候補した人はもちろん、それ以外の人も選挙があったことにより、自分たちがこれからは学校を引っ張っていかなくてはならないと自覚したと思います。二年生の三学期は、三年生の0学期とよく言われます。学校の顔として恥じぬよう生活していきたいと思っています。

二学期にはこのような多くの行事があり成長でき、団結力が高まったと思います。しかし、行事が終わってからは、日々の授業でうるさくなるなど授業態度が悪くなってしまうました。また、先生方へのあいさつもできていない人が少なくなってしまうました。大きな行事が終わり、気が緩んでしまう人が多くいたのだと思います。行事などの活動で学んだことや成長できたことを日常生活に反映できなくては意味がないと思います。日々の授業態度やあいさつなどは、三年生になるには当たり前に行えるようにならないといけません。三学期は行事が少ないので、日常生活の活動を見直し、改善できるチャンスだと思っています。三学期はそのようなことを意識して生活し、さらに成長できるようにしたいです。



一学年代表 設楽 昂輝  
 僕は二学期、とても充実した学校生活を送ることができました。特に頑張ったことは勉強と飛翔祭です。  
 一つ目の勉強では、二学期に入り学習が難しくなりました。そのため、家に帰ったら宿題を終わらすことだけでなく自主学習をしました。二学期でのテストは課題テスト、中間テスト、期末テストと三回ありました。中間テストではワークに時間がかかり解き直しがあまりできませんでした。その課題を活かして期末テストでは目標とする点数をとれました。また、自主学習の取り組みにも力を入れました。以前は「ただ自主学習ノートが終わすだけ」でしたが、今は内容の濃い学習ができています。漢字テストなどで満点を取ると勉強したことがしっかり身についているのだなど実感できました。三学期に入ってもワークを毎日進めるなど頑張りたいです。

二つ目の飛翔祭で印象に残ったことは、初めての合唱コンクールに向けての取り組みでした。練習では各パートごとに何度も振り返り、次につなげていくことができました。飛翔祭で他のクラスの合唱を聴くと、自分たちにはない良さを感じることができました。来年の飛翔祭では、今回の合唱から学んだことを思い出して、聞いてくれる人が感動できるようにものを作り上げたいです。

僕は二学期を振り返り、とても充実した日々を送れたと思います。三学期はさらに努力して、二年生の準備をしっかりしていきたいです。



## 生徒会新執行部がスタート!

11月29日に生徒会役員改選、12月8日に第2回生徒総会が行われ、今年度の生徒会活動の振り返りと生徒会五役が選出されました。よいよ新しいリーダーのもと1・2年生がバトンが引き継がれます。これまで先輩方が築いてきた伝統に、時には爽やかに、時には熱い風を吹き込んでくれると期待しています。



前生徒会長 須貝紗枝さん(生徒総会で)  
 ～前略～ここ数年の学校生活では、感染症対策により様々な活動が制限されてきました。そのため、大江中生一人ひとりの個性を存分に表示できる場面があまりありませんでした。しかし、感染症対策が緩和された今だからこそ、全校生がたぐさんのことに挑戦できた1年になりました。躍動祭・飛翔祭では大江中生が一体となり、多くの人に感動を与えることができました。また、駅伝大会などの様々な大会でも素晴らしい結果を残した人もいました。行事や大会では、個人以上に仲間の存在が大きいと思います。時には競い合い、時には励まし合い、仲間とのつながりが重要です。これから一人ひとりの「らしき」を活かし、これからの生活を彩っていきましょう。



<新生徒会執行部> (敬称略)

会長	伊藤 駿	事務局員	後藤 翠月
副会長	庄司 伊吹	事務局員	鈴木 花歩
副会長	木村 咲結	事務局員	五十嵐 覚
議長	村田 清羽	図書委員長	菊地 旺輝
副議長	林 珠希	情報委員長	峯田 望花
事務局長	加藤 月乃	美化委員長	黒川ひな乃
事務局員	安藤 さくら	保健委員長	吉野 悠斗

◎令和5年度山形県よい歯の学校表彰 敬称略 ○数字は学年

- 優秀賞 大江町立大江中学校
- ◎第42回全国中学生人権作文コンテスト山形県大会
- 寒河江地区奨励賞 田中利穂菜◎

◎第69回青少年読書感想文全国コンクール 西村山読書感想文コンクール

入選 黒川 一葉◎

入選 林 珠希◎

◎第35回読書感想画中央コンクール 西村山地区中学校の部

入選 鈴木 杏◎

入選 黒川 純◎

入選 大泉裡央奈◎

◎令和5～6年度山形県中学校体育・スポーツ優秀指定選手

卓球 佐竹 陽向◎

軟式野球 鈴木 大輔◎

水泳 松田 陽向◎

水泳 菊地 凜来◎

◎第50回村山地区アンサンブルコンテスト

金賞 打楽器三重奏 ※県大会出場(1/20酒田市)

銀賞 木管六重奏

銅賞 金管七重奏



- 今後の日程
- 1月5日 三学期始業式・書き初め
  - 1月8日 実力テスト(全学年)
  - 1月20日 アンサンブルコンテスト県大会
  - 1月中旬～ 私立高校・国立高専入試